



平成18年12月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結) 平成 18年 11月 2日

上場会社名 株式会社 長府製作所 (コード番号: 5946 東証第一部)
 (URL <http://www.chofu.co.jp/>)
 代表者 代表取締役社長 川上 康 男 TEL (0832) 48 - 2777
 問合せ先責任者 取締役総務部長 日野 正 明

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・法人税等の計上については、法定実行税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
 ・引当金その他影響額が僅少な項目につき、一部簡便的な方法を採用しております。
- ②最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 18年 12月期第3四半期財務・業績の概況 (平成 18年 1月 1日 ~ 平成 18年 9月 30日)

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	34,268	6.5	2,444 △	5.9	3,646 △	0.5	2,196	9.6
17年12月期第3四半期	32,177	5.4	2,598 △	2.1	3,664	6.1	2,004	0.1
(参考) 17年12月期	44,080		3,724		5,302		3,085	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第3四半期	61.07		—	
17年12月期第3四半期	55.73		—	
(参考) 17年12月期	85.08		—	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(売上高の内訳)

	当第3四半期			前第3四半期		(参考) 前期	
	金額	構成比	増減率	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	%	百万円	%	百万円	%
給湯関連機器	20,812	60.7	10.4	18,850	58.6	25,992	59.0
空調関連機器	4,754	13.9	2.8	4,625	14.4	6,348	14.4
システム関連機器	4,474	13.1	△ 4.9	4,706	14.6	6,324	14.3
ソーラー関連機器	1,477	4.3	△ 1.5	1,499	4.7	1,877	4.3
その他	2,749	8.0	10.1	2,496	7.7	3,537	8.0
合計	34,268	100.0	6.5	32,177	100.0	44,080	100.0

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、個人消費の増加や設備投資の拡大などにより、引き続きゆるやかな回復基調を辿ってまいりました。

このような状況の中、当社におきましては、「石油給湯器」「システムバス」「エコキュート」「エコウィル」を重点機種と位置づけ、販売促進のための積極的な営業活動を行うとともに、開発部門におきましても、環境配慮型商品の開発と市場ニーズに対応したものづくりに取り組んでまいりました。また、生産・購買部門におきましては、外部コンサルタントの活用により徹底したコストダウンを図ってまいりました。

売上高を分類別に見ますと、給湯関連機器はオール電化住宅普及の流れの中、石油給湯器での減少はありましたが、エコキュートやエコウィルなどの売上増により給湯関連機器全体では10.4%の増加となりました。空調関連機器は、温水暖房システムや温風機などで売上減となりましたが、エアコンで海外への売上が好調でありましたことから、全体で2.8%の増加となりました。システム関連機器は、浴槽関連商品の減少が影響し、全体では4.9%の減少となりました。ソーラー関連機器も1.5%の減少となりました。その他では、附属部品の売上増などにより10.1%の増加となりました。

この結果、当第3四半期の売上高は342億68百万円（前年同期比6.5%増）となりました。また、利益面につきましては、全社を挙げてのコスト削減努力にもかかわらず、原材料価格の上昇を吸収できず、営業利益は24億44百万円（同5.9%減）、経常利益も36億46百万円（同0.5%減）となりました。四半期純利益につきましては、製品補償損失引当金の負担減などにより21億96百万円（同9.6%増）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第3四半期	114,154	103,350	90.5	2,872.82
17年12月期第3四半期	111,323	101,228	90.9	2,813.73
(参考) 17年12月期	112,197	103,346	92.1	2,871.93

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	3,375	△ 1,794	△ 1,010	2,768
17年12月期第3四半期	2,114	△ 325	△ 901	4,298
(参考) 17年12月期	3,443	△ 3,753	△ 902	2,198

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローの資金の増加は、33億75百万円となりました。これは主として税引前四半期純利益35億21百万円、減価償却費10億34百万円、仕入債務の増加4億55百万円等の増加要因に対し、棚卸資産の増加8億78百万円、法人税等の支払額15億40百万円等の減少要因によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローの資金の減少は、17億94百万円となりました。これは主として債券の償還による収入45億83百万円等の増加要因に対し、投資有価証券の取得による支出71億24百万円、固定資産の取得19億89百万円等の減少要因によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローの資金の減少は、10億10百万円となりました。これは主として配当金の支払額10億7百万円等によるものであります。

以上の結果、当四半期末の現金及び現金同等物の残高は27億68百万円となりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期は、概ね計画通りに推移しており、現時点では前回公表の通期の業績予想に変更はありません。

*上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

[添付書類]

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 平成17年12月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	11,029	13,119	△ 2,090		11,634
受取手形及び売掛金	5,406	4,509	897		5,187
有 価 証 券	4,309	4,839	△ 530		4,138
た な 卸 資 産	4,717	4,548	169		3,838
そ の 他	2,248	2,315	△ 67		182
流動資産合計	27,710	29,332	△ 1,622	△ 5.5	24,982
II 固定資産					
有形固定資産	19,274	18,391	883		18,849
無形固定資産	89	94	△ 5		75
投資その他の資産					
投資有価証券	64,742	61,606	3,136		66,410
そ の 他	2,337	1,898	439		1,878
投資その他の資産合計	67,079	63,504	3,575		68,289
固定資産合計	86,443	81,990	4,453	5.4	87,214
資 産 合 計	114,154	111,323	2,831	2.5	112,197
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	2,549	2,017	532		2,094
そ の 他	5,705	5,678	27		3,881
流動負債合計	8,255	7,696	559	7.3	5,976
II 固定負債					
退職給付引当金	1,139	1,027	112		480
繰延税金負債	1,297	1,370	△ 73		2,283
そ の 他	111	—	111		110
固定負債合計	2,548	2,398	150	6.3	2,873
負 債 合 計	10,804	10,095	709	7.0	8,850
(資本の部)					
I 資 本 金	—	7,000	—	—	7,000
II 資 本 剰 余 金	—	3,568	—	—	3,568
III 利 益 剰 余 金	—	87,610	—	—	88,691
IV その他有価証券評価差額金	—	3,056	—	—	4,094
V 自 己 株 式	—	△ 7	—	—	△ 7
資 本 合 計	—	101,228	—	—	103,346
負債及び資本合計	—	111,323	—	—	112,197
(純資産の部)					
I 株 主 資 本					
資 本 金	7,000	—	—	—	—
資 本 剰 余 金	3,568	—	—	—	—
利 益 剰 余 金	89,856	—	—	—	—
自 己 株 式	△ 11	—	—	—	—
株主資本合計	100,413	—	—	—	—
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等					
その他有価証券評価差額金	2,936	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	2,936	—	—	—	—
純 資 産 合 計	103,350	—	—	—	—
負債及び純資産合計	114,154	—	—	—	—

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 平成17年12月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売 上 高	34,268	32,177	2,091	6.5	44,080
II 売 上 原 価	26,298	24,160	2,138	8.8	32,986
売 上 総 利 益	7,970	8,017	△ 47	△ 0.6	11,094
III 販売費及び一般管理費	5,525	5,418	107	2.0	7,369
営 業 利 益	2,444	2,598	△ 154	△ 5.9	3,724
IV 営 業 外 収 益	1,538	1,373	165	12.0	1,877
V 営 業 外 費 用	336	307	29	9.4	299
経 常 利 益	3,646	3,664	△ 18	△ 0.5	5,302
VI 特 別 利 益	153	330	△ 177	△ 53.6	330
VII 特 別 損 失	278	726	△ 448	△ 61.7	717
税引前四半期(当期)純利益	3,521	3,268	253	7.7	4,916
法 人 税 等	1,324	1,263	61	4.8	1,829
四半期(当期)純利益	2,196	2,004	192	9.6	3,085

3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期)	(参 考) 平成17年12月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	3,521	3,268	4,916
減価償却費	1,034	931	1,196
退職給付引当金の増減額(減少：△)	659	639	93
その他引当金の減少額	361	520	△ 206
受取利息及び受取配当金	△ 806	△ 746	△ 1,112
為替差益	—	△ 119	△ 190
支払利息	2	4	7
為替差損	1	—	—
投資有価証券売却益	△ 152	△ 329	△ 329
有形固定資産除却損	3	23	39
投資有価証券評価損	168	—	—
売上債権の増減額(増加：△)	△ 218	67	△ 610
棚卸資産の増減額(増加：△)	△ 878	△ 1,064	△ 355
仕入債務の増減額(減少：△)	455	15	70
その他	△ 152	△ 368	296
小 計	3,997	2,841	3,815
利息及び配当金の受取額	920	858	1,265
利息の支払額	△ 2	△ 4	△ 7
法人税等の支払額	△ 1,540	△ 1,581	△ 1,630
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,375	2,114	3,443
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 200	△ 2,207	△ 7,718
定期預金の払戻による収入	973	1,273	6,040
投資有価証券の取得による支出	△ 7,124	△ 17,833	△ 31,075
投資有価証券の売却による収入	1,869	5,286	13,601
有価証券の取得による支出	△ 0	△ 0	—
有価証券の売却による収入	4,583	14,734	17,238
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 1,989	△ 1,577	△ 1,866
有形・無形固定資産の売却による収入	103	9	7
長期貸付金の貸付による支出	△ 21	△ 21	△ 76
長期貸付金の回収による収入	11	11	95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,794	△ 325	△ 3,753
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	△ 3	△ 2	△ 2
配当金の支払額	△ 1,007	△ 899	△ 899
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,010	△ 901	△ 902
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	569	887	△ 1,212
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,198	3,411	3,411
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,768	4,298	2,198